

# いざという時、助かるために! ハザードマップで災害から命を守る

ハザードマップとは、災害時にどの地域でどんな被害が想定されているかや避難場所などの情報を、災害ごとに表した地図のこと。あなたのお住まいの地域にどんなリスクがあるのか、あらかじめ確認し、日頃から備えておきましょう。

ハザードマップは各市町で配布されている他、こちらからも確認できます。



わがまちハザードマップ

- 早速見てみよう!
- ① 日本地図から静岡県を選択
  - ② 市町を選択
  - ③ 災害の種類を選択しハザードマップを確認

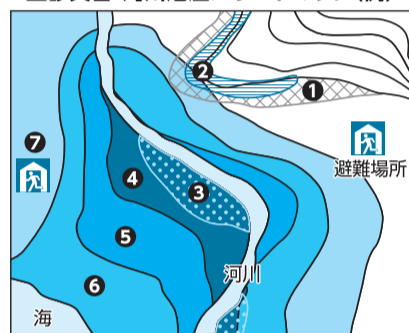
## ハザードマップで何を見る?

- 色が付いている区域** → 災害リスクが高いエリアです。避難先などを確認しておきましょう。  
※実際の色や模様とは異なります。それぞれのハザードマップの凡例を確認してください。
- 色が付いていない区域** → 災害リスクは低いエリアですが、「地震の揺れ」に対する備えは忘れずに!

## あなたのお住まいや日頃よく行く場所は?

### 山や川の近く

■土砂災害・河川氾濫ハザードマップ(例)



- ① 土砂災害警戒区域
- ② 土砂災害特別警戒区域
- ③ 家屋倒壊等氾濫想定区域
- ④ 浸水深5m~10m未満
- ⑤ 浸水深3m~5m未満
- ⑥ 浸水深0.5m~3m未満
- ⑦ 浸水深0.5m未満

### 大雨の際、土砂災害や河川氾濫の危険が!!

- ① 土砂災害警戒区域** → どうする? 大雨が降ったら、土砂災害が起きるかもしれません。
- ② 土砂災害特別警戒区域** → どうする? ①の中でも特に危険性が高い区域です。
- ③ 家屋倒壊等氾濫想定区域** → どうする? 川の水があふれたり地面が削られたりして家が流される危険性があります。
- ④⑤⑥⑦ 浸水想定区域** → あなたの自宅は? 川が氾濫したら、自宅が水に浸るかもしれません。

浸水深	浸水する高さの目安
④ 5m~10m未満	3~4階
⑤ 3m~5m未満	2階
⑥ 0.5m~3m未満	1階
⑦ 0.5m未満	1階床下

### 市町が出す避難情報に従って安全な場所に避難しましょう。

- **高齢者等避難**  
高齢者など避難に時間がかかる世帯はすぐに安全な場所に避難しましょう。
- **避難指示**  
すぐに全員その場所を離れ、安全な場所に避難しましょう。  
※避難先は小・中学校や公民館だけではありません。安全な区域の親戚・知人宅、ホテル・旅館(要宿泊料)などへの避難も考えておきましょう。



### 海の近く

■津波ハザードマップ(例)



- 浸水深3m~5m未満
- 浸水深1m~3m未満
- 浸水深0.3m~1m未満
- 浸水深0.3m未満

### 津波が来る危険が!!

- 津波浸水想定区域** → どうする? 津波が襲ってくるかもしれません。津波は勢いが強く、少しの浸水でも避難が困難となる恐れがあります。

#### 自宅のリスクを確認。次にすることは?

- 津波避難ビルなどの避難先もハザードマップで確認しましょう。色が付いていない区域に逃げることも避難です。

### 強い揺れが発生または「津波警報」「大津波警報」が発令

**すぐに高台や津波避難ビルなどに避難!**

※避難は原則徒歩で! 夜間避難もイメージしてください。

[問い合わせ] 県危機政策課 ☎054(221)3596 FAX 054(221)3252

## 令和4年3月4日(金)から13日(日)までは津波対策推進旬間です!

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、1万4千人以上の方が津波の犠牲となったことを忘れてはいけません。「地震だ、津波だ、すぐ避難!」を心掛け、避難先や避難経路などを確認しましょう。避難トレーニングには県総合防災アプリ「静岡県防災」をご利用ください。

今年1月16日の就寝時間帯、トンガの海底火山噴火の影響で、県内全域に津波注意報が発表されました。これが津波警報だったら…避難の準備はできていましたか?

[問い合わせ] 県危機情報課 ☎054(221)2644 FAX 054(221)3252

## 木造住宅耐震化プロジェクト TOUKAI-0

- 耐震診断は **無料** で受けられます (令和6年度まで)
- 耐震補強工事に **補助金** が出ます (令和7年度まで)
- (現在、補助額を従来より15万円増額中)

**今すぐ耐震化しましょう!!**

[問い合わせ] 県建築安全推進課 ☎054(221)3320

## WEB 県民だより 紙面にはない情報もインターネットでお届けします

### 【海外からの“旬な”お便り

野球観戦では、「チメク」(フライドチキンと生ビール)をお供にチアリーダーに合わせて踊って応援?! 韓国のスポーツ観戦事情を、県韓国駐在員事務所の高橋所長が紹介してくれました!



▲プロ野球の応援の様子

詳細はWEB 県民だよりへ

